

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人宇品メンタルクリニック
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 広島市南区宇品西三丁目1番45-4号 クリニックモール宇品
- (3) 設立認可年月日 平成25年9月 5日
- (4) 設立登記年月日 平成25年9月20日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	山 本 修	宇品メンタルクリニック 管理者
理 事		
同		
同		
監 事		

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	医療機関 コード番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	宇品メンタル クリニック	3410124279	広島市南区宇品西三丁目 1番45-4号 クリニックモール宇品	一般病床 0床 療養病床 0床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当事業なし		

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当事業なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6年 5月11日 令和5年度決算の決定

令和 7年 3月29日 令和7年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 3 - 2

法人名 医療法人宇品メンタルクリニック

※医療法人整理番号 02586

所在地 広島市南区宇品西三丁目1番45-4号 クリニックモール宇品

貸借対照表
(令和 7 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	168,571	I 流 動 負 債	8,583
II 固 定 資 産	8,427	II 固 定 負 債	1,100
1 有 形 固 定 資 産	3,967	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	179	負 債 合 計	9,683
3 その他の資産	4,281	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 基 金	10,000
		II 積 立 金	157,315
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	167,315
資 産 合 計	176,998	負債・純資産合計	176,998

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人宇品メンタルクリニック

※医療法人整理番号 02586

所在地 広島市南区宇品西三丁目1番45-4号 クリニックモール宇品

損 益 計 算 書
(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	117,379
2 事業費用	98,575
本来業務事業利益	18,804
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	18,804
II 事業外収益	205
III 事業外費用	0
経常利益	19,009
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	19,009
法人税等	4,319
当期純利益	14,690

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人宇品メンタルクリニック

※医療法人整理番号 02586

所在地 広島市南区宇品西三丁目1番45-4号 クリニックモール宇品

財 産 目 録
(令和 7 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	176,998 千円
2. 負 債 額	9,683 千円
3. 純 資 産 額	167,315 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	168,571
B 固 定 資 産	8,427
C 資 産 合 計 (A + B)	176,998
D 負 債 合 計	9,683
E 純 資 産 (C - D)	167,315

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人宇品メンタルクリニック
所在地 広島市南区宇品西三丁目1番45-4号 クリニックモール宇品

※医療法人整理番号 02588

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 当法人理事長〇〇〇〇の配偶者が代表取締役である法人。
(注) 2. A社からの医薬品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払条件は翌月末現金払いとしている。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 宇品メンタルクリニック
理事長 山 本 修 殿

私は、医療法人宇品メンタルクリニックの令和 6 会計年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。

その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 5 月 1 7 日

医療法人宇品メンタルクリニック
監 事 [Redacted Signature]